

指定管理者の期末モニタリング

施設名	町立図書館	年度	令和元年度
指定管理者	株式会社図書館流通センター	担当課	教育推進課
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	期別	第2期
施設の目的	図書その他の資料提供を中心とする活動によって、町民の文化・教養・調査・研究・レクリエーション等に資することを目的に設置するもの。		
業務の内容	生涯学習及び情報提供の拠点施設として、図書館ビジョンの実現に向けた図書館業務を実施する。		

総合的な評価

【総合評価】 A優良 1 B適正 13 C改善 0

図書館ビジョンに掲げられた目標像を踏まえ、専門事業者としてのノウハウや組織力を活かし、図書の収集・貸出、行事開催、施設管理などのサービスを適切かつ効果的に実施していると認められ、その成果は利用者アンケート等の結果からも確認できる。

これまでに引き続き、町内小中学校図書室への司書スタッフ派遣やビブリオバトル中学生大会など、児童生徒の読書活動の推進のための取組みは、小中学校からも高い評価を得ている。

さらに、令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により外出抑制が広がりみせる中、子どもや大人までを対象にした本の福袋企画は利用者やメディアの反響もあり大きく評価できる取組である。

ただ、利用者の減少傾向は続いている。今年度については、新型コロナウイルスの影響を受けていることはわかるが、それを差し引いても減少傾向が続いていることが利用統計から見て取れる。利用者増を図る取組は課題の一つであり、利用者の声に耳を傾けながら魅力ある施設づくりに一層取り組んでいく必要がある。

とはいえ、学校や商工業者などと連携した地域密着型の事業、創意工夫を凝らした自主企画の実施を今後も積極的に推進していくことで、利用者数の回復等の数値的な成果が表れてくることを期待したい。

【評価事項】

- ・町内小中学校図書室への司書派遣をはじめとした、児童生徒の読書活動推進のための取組
- ・シニア世代のニーズを掴んだ新規イベントの開催
- ・みやしろ大学でのPR、循環バスへのチラシ掲示など、利用者増のための積極的な取組
- ・世代やテーマ別に作成した本の福袋企画(新型コロナウイルス感染症による非常時におけるスピード感ある取組)

【改善事項】

- ・利用者数(町民)の増加
- ・電子図書、デジタル郷土資料の利用促進

1. 施設の管理運営・事業	評価	B 適正
---------------	----	------

事業計画書に基づく開館日、事業、行事等については、おおむね計画どおりに遂行された。

- 開館日数:288日(H30年度:290日)
- 入館者数:149,353人(H30年度167,981人)※対前年比:88.9%
- 新規登録者数:714人(H30年度:848人)※対前年比:84.2%
- 貸出者数:80,695人(H30年度:91,990人)※対前年比:87.7%(町民:94.6%)
- 資料貸出数:282,958点(H30年度:331,892点)※対前年比:85.3%(町民:92.2%)
- 行事参加者数:3,793人(H30年度:4,484人)※対前年比:85%

入館者数、貸出者(冊)数ともに、前年度比で15ポイント程度の減となっており、平成27年度以降の減少傾向に歯止めがかかっていない。近隣市町住民の広域利用が全体の約3割を占める中で、平成30年10月の白岡市の新たな図書館の開館による影響はやむを得ない部分ではある。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和2年2月中旬以降の行事が中止、3月6日からの一部サービスの休止の影響により、利用者、貸出数の減少に繋がったことはやむを得ない部分である。

ただし、利用者の減少はそれだけが要因とは言い切れない部分もあると考えられるため、引き続き利用者の増加に向けたサービスの向上策を図っていく必要がある。

2. 利用者の公平確保	評価	B 適正
利用登録、図書及び有料施設の貸出し等は、条例及び規則に基づき適切に実施されている。		
3. 職員の配置、研修等	評価	B 適正
<p>人員は計画書に則った組織体制を実現しており、スタッフの接客対応については、年度末に実施した利用者アンケートでは、「満足」「おおむね満足」の割合が97.5%と非常に高い評価を得ている。</p> <p>職員研修は、指定管理者(本社)の研修プログラムに沿って研修参加の機会が保障され、計画的に受講している。この他に、令和元年度は、スタッフや関係者を対象に次の研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーマーク研修の受講 ・普通救命講習 I (AED講習)の受講 <p>また、町内外の中高学生の職場体験受入れのほか、障がい者の就労(自立)支援を目的とした職業体験研修(県立宮代特別支援学校、障がい者自立支援NPOアバンティ)の受入れなど、CSR(企業の社会的責任)活動にも積極的に取り組んでいる。</p>		
4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検	評価	B 適正
植栽管理、清掃、設備の保守点検など、施設の維持管理業務については、事業計画書に基づき適正に実施されている。		
5. 施設の修繕	評価	B 適正
施設の修繕については、利用者の安全及び利便性の確保を最優先に迅速に対応している。		
6. 備品管理	評価	B 適正
図書館の什器備品については適切に管理されている。特に老朽化が懸念される備品については、予算の範囲内において計画的に修繕、交換を行っている。		
7. 安全・危機管理	評価	B 適正
消防法に基づき、防火管理者の配置、消防計画の作成、避難訓練を適切に実施している。また、地元警察とも連携を図り、お客様に安心して利用いただける環境の確保に努めている。		
8. 個人情報の管理	評価	B 適正
個人情報の取り扱いについては、本社から派遣される監査員の監査を定期的実施しており、適切に履行されている。また、図書館システムのクラウド化(平成27年度実施)によって、利用者情報等のセキュリティ強化が図られている。また、令和元年度には全スタッフがプライバシーマーク研修を受講し、個人情報の取り扱いを適切に行う体制の整備に力を入れている。		
9. 利用者ニーズの把握・反映	評価	B 適正
<p>図書館協議会委員や図書館ボランティアからの意見聴取のほか、毎年度末に利用者アンケートを実施し、その結果と対応を館内掲示するとともに、反映・改善すべき点については積極的に対応している。</p> <p>令和元年度は、利用者の要望を受け、第2駐車場の駐車スペースの白線引き直しを行った。</p> <p>ただし、新型コロナウイルス感染症の影響から回収率が約28%となってしまったことは致し方ない面がある。</p>		

10. 自主事業の実施	評価	A 優良
<p>・月例行事、季節行事ともに事業計画に基づき概ね実施されているが、令和元年度については、新型コロナウイルス感染症への感染防止から2月後半からの自主事業等が中止になった。</p> <p>・小中学校への司書派遣や調べる学習コンクール、ビブリオバトル中学生大会、単位制子ども司書講座など、児童生徒の読書活動の推進のための事業には積極的に取り組んでいる。令和元年度は、16ミリフィルムを使った映画会や昭和20年代・30年代の資料・映像を使ったよみうり回想サロンを開くなどシニア世代を主な対象としたイベント企画にもチャレンジしている。</p> <p>・また、新型コロナウイルス感染症による非常時の企画として、世代やテーマ別に作成した本の福袋企画は、利用者の読書への需要に対して、迅速に対応した企画で評価できる。</p> <p><令和元年度の主な新規・拡充事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人のための16ミリ映画会を新規開催(34名参加)。 ・シニア向け行事とし昔の新聞記事や映像を題材に思い出を語り合ってもらうDVDを使った「よみうり回想サロン」を新規開催(全4回開催し、のべ178名参加)。 ・加藤三男氏の油絵展と講演会の開催(宮代町教育委員会共催:150名参加) ・「宮代の近代建築」講演会の開催(50名参加) ・世代やテーマ別に作成した本の福袋企画(新型コロナウイルス感染症による非常時におけるスピード感ある取組) 		
11. 経費節減	評価	B 適正
<p>経費節減の努力は年間を通して励行されているが、夏・冬の冷暖房費のかさみが電気料金の増加に影響している。快適な利用環境の提供を優先しつつも、電気使用量の節減に努め、経費の削減に努めることが求められる。</p>		
12. 環境への配慮	評価	B 適正
<p>ごみの分別をはじめ、適切な処理を行っている。</p>		
13. 利用者への情報提供	評価	B 適正
<p>『図書館だより』を毎月発行し、新着図書や行事案内のPRを行っている。</p> <p>図書館ホームページでは、資料の予約や検索機能のほか、職員によるブログでイベント情報などを発信している。</p> <p>また、令和元年度は、次の取組みを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の校長会に館長が出席し、各種事業のPRを実施した。 ・みやしろ大学(4月)において、シニア向けイベント「よみうり回想サロン」のPRを行った。 ・トウゴフェスティバルにおいて、「みやしろ電子図書館」のPRチラシを配布した。 ・町商工会の理事会にて雑誌広告の依頼を行い、今年度1件の新規広告を獲得した(計5件) 		
14. 会計管理	評価	B 適正
<p>会計管理については、指定管理者(本社)の会計担当により適切に実施されている。</p>		